

米国環境保護庁
ワシントンD.C.20460

大気放射局

2020年6月25日

ENERGY STAR 画像機器パートナー又は関係各位

米国環境庁(EPA)は、ENERGY STAR 画像機器(IE)基準バージョン 3.0 に対するこの補足-適用対象機器を少し拡張した一をバージョン 3.1 として公表したい。現行の基準により既に認定された製品はこれにより影響を受けない。パートナーとの最近の議論に基づいて、EPA は、現行基準の適用対象機器に再製造画像機器を追加することを提案する。EPA は、当該機器が同封した基準にある定義及び相当する新モデルとして同等の適合基準を満たす場合には、再製造画像機器の認定を認めることを提案する。さらに、当該機器は、新モデルとの差異を考慮して、独自のモデル番号を使用しなければならない。このアプローチにより、新モデルを ENERGY STAR として認定するために費やすエネルギーとその他の資源を増やさずに、新モデルにより実現される環境面での利便性をもたらすことができる。

EPAはこの補正提案に関する関係者各位の意見を歓迎する。この状況を踏まえ、EPAはENERGY STAR コメントの提出期限を延長する。関係者各位は、[2020年7月27日までに imagingequipment@energystar.gov](mailto:imagingequipment@energystar.gov) へコメントを寄せられたい。

コメントは、特段の要請がなければ全て、ENERGY STAR 製品開発ウェブサイト公開する。EPA、産業界及びその他の関係諸団体との間におけるアイデアと情報の交換は、ENERGY STAR の成功に不可欠である。この補正提案に関する資料は、ENERGY STAR 製品開発ウェブサイト公開してある。

この補正提案に関して質問又は懸念事項がある場合には、[小職,Ryan.Fogle@epa.gov](mailto:Ryan.Fogle@epa.gov) (202-343-9153)又は John Clinger, ICF, John.Clinger@icf.com (215-967-9407) に連絡されたい。

Ryan Fogle

IT 及びデータセンター製品に関する ENERGY STAR, EPA マネージャ

同封：

画像機器適合基準バージョン 3.1 草案

以上